

知事に何でも賛成の
議会に立ち向かう

県議会で発言力・論戦力

NO.1 尾村としなり
議会活動&実績

熱いハートでシャープな論戦
尾村質問は迫力満点

「原発ゼロ」へ毎議会質問

国、電力会社に再稼働中止を要求

福島事故から12年。福島事故は人々の幸せを奪い去りました。島根原発直下には140キロもの活断層（宍道断層、鳥取沖断層）が走り、事故が起きたら県都消失は避けられません。

今の避難計画では、入院患者は山陽3県へ転院を迫られ、転院先でベッド不足が生じれば、四国・関西の病院へ転院させられます。

なぜ病気で苦しむ人が避難しなければならないのでしょうか。「原発を動かさなければ転院など必要な」という医療機関や入院患者の声をもっと真摯に聞くべきです。



議会論戦と市民とのスクラムで願いを実現

毎議会の質問と住民運動で実現した願いの一部をご紹介します。

コロナ禍—医療・福祉の体制強化を



医療、介護、福祉団体のみなさんと現場の厳しい実態を伝え、何度も申し入れ。

被災者への生活再建支援を充実



災害が起こればすぐに現地へ。被災された方の相談に応じ、国や県、市へ直談判。

中小業者の声を議会でも紹介。支援をもとめる



コロナ禍と資材・燃油高騰であえぐ中小業者の実情を調査。

危険な島根原発の再稼働中止を求めて中電へ申し入れ
(2022年11月)

若者や子ども食堂への支援を拡充



青年団体のフードバンク（食料支援活動）で、若者、学生の要望を調査。

統一協会との癒着—掃、政務活動費の厳格化へ



統一協会と関係を持たないよう県に要請。政務活動費の用途の厳格化を主張。

常に県民の味方 尾村県議に期待します

毎議会で原発質問するのは尾村県議だけ

鹿島町・美容師 安達 久美子さん

地震のたびに原発が心配。毎議会、原発ストップの論戦を行っているのは尾村さんだけ。原発ゼロ、省エネ・再エネの推進こそ希望ある道です。

現場の生の声を届けるまさしく「県民の命綱」

松江生協病院 医師 眞木 高之さん

コロナ禍で医療現場は大変です。何より「命のため」に奮闘し、現場の声をもって県議会で鋭く追及してきた尾村さん。まさに、「県民の命綱」です。

少人数学級縮小に反対したのは共産党だけ

元小学校教員 小坂 芳子さん

県議会で「少人数学級縮小反対」を貫いたのは共産党だけでした。教育予算の削減に賛成する議員に子どもの未来を任せることはできません。

インボイス中止・消費税減税こそ業者の願い

松江民主商工会 会長 諸遊 克巳さん

中小業者・農家を苦しめる「インボイス制度中止を求める請願」の採択を主張したのは共産党だけ。業者に光が当たる政治を尾村さんとつくりたい。

他党との
ちがいは
ハッキリ

県議会の態度 ○賛成 ×反対 △会派で態度わかれる

島根原発2号機の再稼働に同意しないよう求める請願(2022年5月議会)	○	×	×	△	×
インボイス制度中止の請願(2021年9月議会)	○	×	×	×	×
コロナ禍における少人数学級維持を求める請願(2021年2月議会)	○	×	×	×	×
議員の期末手当(賞与)引き上げの議案(2022年11月議会)	×	○	○	○	○

共産	自民	公明	民主	無会派
○	×	×	△	×
○	×	×	×	×
○	×	×	×	×
×	○	○	○	○